

2011年 第四回定例会

島元雅夫区議が本会議で 区長に質問

(党の論戦の詳細は
2~3面を参照)

(区「行財政改革推進計画」素案)

(島元) 新たな区「行革」素案は、これまでの行政や社会保障のあり方を、応益負担に変えてしまうもの。見直せ。

(区長) 計画は受益者負担の適正なあり方をまとめたもので、見直す考えはない。

(絶対高さ制限)

(島元) 区の高さ制限は、「全体として高すぎて認められない」が区民の声だ。住居系用途地域では、「原則値」も「制限値」も低く設定すべきだ。

(区長) 絶対高さ制限はその高さまで建築物を誘導するのではない。現行規制に上乘せして規制するものだ。

(地域包括支援センター)

(島元) 地域包括支援センターは職員を増やし、現在4か所のセンターを2倍の8か所にすべきだ。

(区長) 地域包括支援センターは地域活動の拠点として順次増設し、体制強化を図っていく。



一般質問をする島元区議

文京区が 平和市長会議に加盟

2011年12月1日、松井会長(広島市長)から通知があり、文京区は平和市長会議加盟都市として認定されました。これで世界152カ国・地域、5092都市が加盟したことに。

党区議団は福島第一原発事故による放射能汚染が深刻化するなかで、「ヒロシマ・ナガサキ議定書」に賛同する都市アピールに2010年、署名している区長として平和市長会議への加盟を勧めてきました。

小石川植物園万年塀改修工事 一旦休止し抜本的な見直しを

昨年12月8日、『東京新聞』夕刊がトップで、「削られる小石川

植物園」を扱い、日本最古の植物学研究施設が、塀改修と区道拡張で一部縮小されると報道。13日には、小石川植物園を守る会が3378

筆の署名を添え「区の計画」の見直しを求めました。区は改修工事を一旦休止してでも、しっかりした話し合いをすべきです。



黒曜石の矢じり 小石川植物園 神田上水白堀「遺跡見学会」

昨年、区内では貴重な埋蔵文化財の発掘・発見が相次ぎ、12月には「遺跡見学会」が開催されました。

10日の小石川植物園では、園内南東部で発掘された、旧石器時代

後期の「黒曜石の尖頭器(矢じり)」(イ尖頭器、ロ出土地点)、20日に旧五中跡地で発見された「神田上水白堀」(ハ白い点線の上の部分)の遺跡見学会が開かれ、800人超が訪れました。



島元雅夫活動日誌

(10月)
30日 なくせ原発inふくしま大集会①



- (11月)
- 1火 議員団会議
- 2水 代表質問準備開始
- 3木 第40回小P連バレーボール大会
- 5土 柳町小開校110周年記念式典
- 5土 小石川福祉作業所一歩いっほ祭
- 6日 健康まつり(大塚公園)②
- 10~11 厚生委員会視察(愛知県3都市視察)
- 12土 全都議員団長会議

- 12土 第18回文京労連定期大会
- 13日 水川下町会・横谷温泉バスツアー
- 17木 厚生委員会正副委員長打ち合せ
- 20日 党都区議団放射線量独自測定③
- 21月 第四回定例会開会(11月21日~12月8日)本会議(付託)
- 23水 第40回小P連卓球大会
- 23水 文京地方自治研究集会
- 25金 島元雅夫区議(本会議質問)
- 25金 BUNPAKU
- 26土 湯島小開校140周年記念式典



- 26土 文京区の会法人20周年記念式典
- 27日 若荷谷駅 さまなら原発ララー&バレード
- 28月 自治制度特別委員会
- (12月)
- 2金 厚生委員会
- 3~4 党四中総視聴
- 3土 都立駒込病院を守る会総会
- 6火 若荷谷駅
- 8木 第四回定例会閉会(議決)
- 10土 小P連バスケットボール大会
- 10土 小石川植物園・遺跡見学会

- 10土 ほんわかまつり 議員団団結会
- 15木 議員団正月写真撮影(根津神社)
- 15木 B-ぐるの目白台・小日向ルート試乗
- 15木 島元雅夫区議「区政報告会」④



- 16金 新大塚駅
- 20火 若荷谷駅 議員団会議
- 20火 神田上水白堀遺跡構現地見学会
- 21水 議会活性化研修学習会 対都交渉(介護保険料引き下げ等)
- 23金 師走世直し 蕨川市お餅つき



お元気ですか 区政報告2012.新春号

日本共産党区議会議員

島元雅夫です

あらゆる差別と貧困の克服、どこまでも人間の尊厳を大切に政治に力を尽します

2012年 住民の共闘が政治を動かす年に!



放射線量測定器

放射線量測定器の提供を迫り、放射線量測定器5台購入が実現。共同印刷前、環三桜並木、若荷谷駅前や、猫又坂空地でも高い数値が。きめ細かな測定と除染が必要です。



やっとな区が購入・貸出へ

2012年の新春を身の引き締まる思いで迎えました。大震災・原発事故の復旧復興に全力をあげます。次に野田政権がすすめる「消費税10%増税と社会保障の一体改悪」、T P P参加を止

めさせ、区民に犠牲と負担増を押し付ける「区行革」を見直し、区民の安全安心、暮らし・福祉を向上させる住民共闘を進めます。本年もよろしくお願ひします。

待望の特養ホームでも完成は6年先?!

教育センター(旧小石川保健所)が湯島に移転した後につく

るので完成は2017年に。この10年、党区議団は26回、私も6回、質問。「いま考えてない」「次期計画で必要性を検

討」など当初「冷たい答弁」だった区長も、2年前には「増設を検討」と明言。



みどりの郷の増築に 都有地活用を

そして1年前、住民の請願に「不採択」だった自民・公明・民主の各党の態度を変えさせたのも住民の力です。しかし完成まで「さらに6年」はあま

りにも長すぎます。「それまで待てない」「施設が足りない」の声が大きくなっています。「大塚みどりの郷」は隣地(都有地)を活用し100床に増築すべきです。

区民負担“めじろ押し”えーっ? 値上げ

「文京区行財政改革推進計画」(素案)

区は新たな「行財政改革推進計画」を策定中です。今議会でも、11月開催の「文京地方自治研究集会」でも大きな議論になりました。区は区民サービスの品質を高めるといながら、戸籍住民課の証明書発行の業務委

託や児童館・育成室の民間委託、保育料等の負担金、集会施設の使用料金の値上げも考えています。

利用者と税との負担割合(例)

区分	例	利用者負担
第1区分 (公共的・必需的)	公園・道路など	0%
第2区分 (公共的・選択的)	集会施設など	50%
第3区分 (市場的・選択的)	シビックホール、 駐車場など	100%
第4区分 (市場的・必需的)	育成室、幼稚園など	25~50%

(詳細は2~3面参照)